

編集後記

編集委員に就任してから早いもので約一年半が過ぎ、私にも編集後記の当番がまわってきました。テーマは自由とのことで、編集とは無関係なテーマで書かれる先生方もいらっしゃるようですが、残念ながら他の先生方のように話題も文才も持ち合わせておりませんので、以下面白くない内容になってしまいますがご容赦ください。

最初の委員会では著名な先生方に囲まれて少々緊張しましたが、実際は委員長をはじめ委員の先生方も事務局の方も非常にフランクで、若手でも気軽に発言できるような雰囲気があり、安心したのを覚えています。もともとプラズマ・核融合学会は他の関連学会とくらべて会員数も少なく、アットホーム的な学会なのでそうなのかもしれませんが、他の学会の委員は経験したことがないのでわかりませんが、本学会は特にそのような雰囲気が強いと想像します。会員数はもちろん多い方が財政的には余裕ができるため、編集委員会でも会員数を増やすためのさまざまな方策

が議論され、会員の裾野を広げるため委員各位のご努力で幅広い分野の企画記事が提案されておりますが、会員数が増えても今のような雰囲気は残して欲しいと思っています。

さて私の任期の間に学会誌の内容も以前にくらべてずいぶんパラエティーに富んできました。A4版になり表紙が一新されましたし、英文電子ジャーナルの発行も検討されています。中でも学会誌モニターからのご意見を募ったことが大きいように思います。提案した企画がどのように評価されているかを意識することで、ある種の緊張感もありました。モニターからのご意見を拝見しておりますと、皆さん自分の専門分野に限らず学会誌をよく読んでいらっしゃるなと思いました。自分自身を振り返ってみると、特に編集委員就任前は自分の興味ある記事以外はあまり目を通さないまま本棚に直行ということもありましたので反省させられます。

(鈴木千尋)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	高村 秀一	副 会 長	山中 龍彦	藤原 正巳	常務理事	岡村 昇一 (総務委員長)
理 事	榎戸 武揚 (広報委員長)	岡野 邦彦	尾崎 章 (財務委員長)	田中 和夫 (プログラム委員長)		
	際本 泰士	佐藤浩之助	永見 正幸	堀岡 一彦 (広告委員長)		
	田辺 哲朗	長 照二 (出版委員長)				
	二宮 博正	畠山 力三				
	松岡 啓介 (企画委員長)	吉田 善章 (編集委員長)				
監 事	長谷川 満	藤山 寛				

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 吉田善章 (東大新領域)

エディター 岡子秀樹 (九大), 関 昌弘 (原研), 田中雅慶 (核融合研), 西村博明 (阪大), 福山 淳 (京大), 藤山 寛 (長崎大)

編集委員 相澤正満 (日大量科研), 安藤利得 (金沢大院理), 井深真治 (東工大院理工), 岩前 敦 (京大院工), 江角直道 (長野高専), 遠藤琢磨 (広大院工), 粕谷俊郎 (同志社大工), 菅野龍太郎 (核融合研), 近藤公伯 (阪大院工), 榎田 創 (産総研), 篠原俊二郎 (九大院総理工), 清水勝宏 (原研那珂), 下妻 隆 (核融合研), 鈴木 哲 (原研那珂), 鈴木千尋 (核融合研), 高杉恵一 (日大量子研), 力石浩孝 (核融合研), 波多江仰紀 (原研那珂), 服部邦彦 (東北大院工), 林康明 (京都工繊大), 檜垣浩之 (筑波大プラズマ), 松本和憲 (富山県大工), 南 貴司 (核融合研), 村上定義 (京大院工), 森下和功 (京大エネ理工研), 山本 靖 (京大エネ理工研), 湯上 登 (宇都宮大院工)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第80巻第11号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: jspf@nifs.ac.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/>

印刷 株式会社荒川印刷

2004年(平成16年)11月25日

定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月、第1金曜日に開かれています。但し、第1金曜日が休日あるいは5日以降の場合はその前週の日曜日に開かれます。